廣報おおだて

第8号
毎月1回発行
発行所　秋田縣大館市片町
発行人　大館市役所
編集人　佐々木弘
秋田市長野町
印刷所　秋田活版印刷株式会社
（一部五円）

昭和廿七年度歳入歳出予算原案を可決

新年度予算を審議する昭和二十六年度最終の臨時市議会は、去る十六日招集され、同日午後 時三十七分からの本会議において会期を決定後、二十七年度予算案をはじめとする十四議案を上程（十六日五議案、十九日七議案、三十日二議案）続いて佐藤市長より昭和二十七年度施政方針について説明が行われ、一般質問ののち各委員会に附託され、三月三十一日午後十一時四〇分各議案共原案通り可決された。

予算編成方針の説明

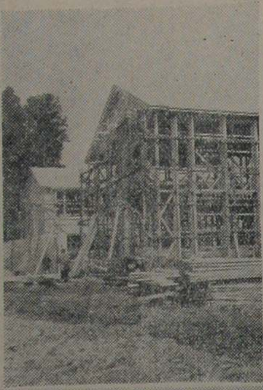
昭和二十七年度予算案のお説明に先立ちまして一言申し上げます。

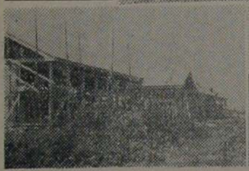
不肖私市長の職につきましてから一年になんなんとする年月を迎えまして、曲りなりにも今日まで到りましたが顧りみますといろいろな曲折を経て参りましたが、どうやら、私の職責を務めさせて戴きましたのは、まことに皆さま議員の方々の御協力によるものと厚く感謝いたしております。

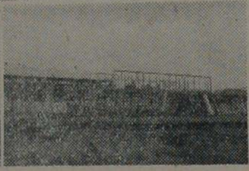
また最近の議長問題等に関しましては、私はちようど都市計画の用務で留守をいたしておりましたが、申し訳ないと存じております。

この昭和二十七年度予算案を審議するに当りましては何卒今までと同じように御協力をねがいたいと思います。

昭和二十七年度予算案は過去一ケ年の経過と、今までやつて参りました実情に鑑みまして編成したのでありまして、限られた財源をもつて、しかもこれをいかに有効に使つてゆくかということにつきまして苦心をしたのでありますけれども、限定された財源で、最も効率的に一般市民の要望に應えしかも市の発展を期さなければならないのであります。この案もこの線に添つて検討した次第であります。







和やかな
陽光の中から
たくましい
槌の音が響く
市制施行二年目

大館市の表情。
國醫、
三中、
鳳鳴、
新築完成も間近い。

市長説明　継続事業の推進が重點

一般需要費を節減

市政の進展に最も大きな隘路となつておりますのは、従来の事業つまり継続事業が未解決のまゝでいることであります。

この事業を軌道に乗せることが第一番の問題であると存ずるのであります、と言いますのは今迄いろ〳〵な事業が雑然としておりますが、まだこれらの事業が本当の軌道に乗つておりませんので、この予算案も皆さんからみれば、非常に地味な、新しさのない予算であると考えられるかも知れませんが、私といたしましては、未解決の継続事業を一日も早く解決しなければなりません。予算案の各款に亘りまして、一般的事務費、需要費等を極力節約いたしまして、重点的にこの継続事業の整理にむけたのであります。

新年度予算の総額は一億二千六百六十六万八千円であります。以下予算中の主なるものにつきまして御説明いたします。

歳入

才入の主なるものは、市税、平衡交附金、國庫支出金、市債、等でありまして、特にこの才入の面につきましては市債、税外収入が全収入の三十八%を占めておりまして、依然として税外収入に頼らなければならないという状態であります。この点につきましては極力中央や縣に頼らないようにして自己収入をもつてまかなうように努力したいと考えております。尚この民税或は固定資産税、こういうものは、直接市民生活に大きな影響があるのでありまして、これを極力切りつめまして二十六年度予算よりも増徴にならぬよう検討しまして、地方税法の定めるところによつて最も妥当と思われる税率を計上したのであります。この條例については改正案を提案しております。昨年度市民税について問題になりました、いわゆる中流所得者の税負担が重いということにつきましては皆さんの御審議を煩したのでありますが、今度の市民税の税率におきましてはこの点を是正したつもりでございます。

平衡交附金につきましては、これまた法律の定めておる趣旨によりまして二十六年度とほぼ同額を計上しております。ただこの平衡交附金の算定基礎が未決定のものがありますので今後多少の増減は免れないと考えております。

次に國庫支出金でありますが、これは生活保護費、負担金、その他公共事業費の補助金が主なるものでありましていづれも規則の定めるところによつて算定計上したのであります。

市債二千四百十七万三千円のうち教育債が六十七%を占めております、また縣民住宅、失業対策債都市計画事業債、水害復旧債等が起債の内容であります。

歳出

才出につきましては経常費は総才出の七十%でありまして、八千七百五十七万六千円という尨大な額になつております。この一番大きなものは経常費の中の二八・七%を占めておる人件費でありますこれはこの度の調整ベースによる各種の給与総額でありましてやむを得ない次第であります。

ただこれにつきましては経常費を減少しまして臨時事業に向けてゆくということが今後の問題になるのでありますけれども、政府の行政改革案と縣が考えておりますところの行政改革案と一連の関係がありまして、現在この予算案を終りますれば、政府の行政改革案等により人員を差控えてできるだけ経常費を節約してゆくよう努力したいと考えております。

教育費

教育費は一千四百二十八万円計上しておりますが、先程申し上げましたように継続事業の整備に重点を置き、特にこの教育費には大きな重点を置いております。

才出の全般からみますと三十%に近い数字になつておりまして、教育問題は次代の國民をつくるところの大きな問題でありまして殆んど教育の完成、という面から計上しておるのでありますが財政の負担面から見ますると非常に大きなものでありますので是非とも緊急で欠くべからざるものを解決いたしまして市政の進展の一助にしたいと考えておるのであります。

生活保護費は一千百四十万二千円を計上しております。以上が大体の経常費でありますが、臨時費の主なるものは、先程申し上げましたところの学校の建築費であります。桂城小学校移築事業費一千百[illegible]第三中学校増築費六[illegible]四千円という状態であります、それから都市計画事業費五百二万九千円で住宅建築費四百四十八万二千円計上しております。これにつきましては後程主管課長から説明させることにいたします。

市政全般にわたりましてみるとき教育施設の充実、都市計画事業の推進、警察消防施設の拡充、農村対策、商工業企業の振興、社会福祉施設の整備、失業対策事業の拡充等いづれも軽重はないのでありますけれどもこれを遂行するには限度ある財源では容易でないので各款項中において重点政策を主点としたのであります。

起債或は補助事業の未解決のものが残つておりましてこれから時日を経るに従つて出てくるのでありまして特に今年の國体の冬期大会の経費は計上してありませんが縣と教育圏との連絡をとりまして計上してゆきたいと考えています。

以上簡単でありますが予算編成上の大略を申し述べまして御審議を煩わしたいと存じます。

また各款項に亘る詳細につきましては各主管課長に説明致させます。

昭和二十七年度大館市一般会計歳入歳出予算

一、市税	四七、八一八、九六〇円
二、地方財政平衡交附金	二七、四四五、〇〇〇円
三、公営企業及び財産収入	七〇五、八九三円
四、分担金及び負担金	二三四、二九八円
五、使用料及手数料	二、〇六九、一二五円
六、國庫支出金	二〇、六三二、八六五円
七、縣支出金	四、四九二、四一五円
八、寄附金	二〇円
九、繰入金	一〇円
十、繰越金	五〇〇、〇〇〇円
十一、雑収入	七二七、七二〇円
十二、市債	二四、一七三、五四八円
合計	一二六、六六八、三六六円
才出	
一、議会費	三、六三七、九五八円
二、役所費	二一、四二三、四四二円
三、警察、消防費	一八、〇四四、六七五円
四、土木費	一四、一一五、二八一円
五、教育費	三五、八七七、八三三円
六、社会及び労働施設費	一八、〇一〇、六八四円
七、保健、衛生費	二、二四八、三〇七円
八、産業経済費	三、八一五、三一六円
九、財産費	一、五〇七、九七三円
十、統計調査費	一七一、二一〇円
十一、選挙費	三九二、五八九円
十二、公債費	三、四〇四、九八一円
十三、諸支出金	二、四七三、二〇〇円
十四、火事対策費	五、六一五、七九〇円
十五、予備費	五〇〇、〇〇〇円
未払繰越金	〇円
水害復旧費	〇円
合計	一二六、六六八、三六六円

市制二年目を迎える

市長　佐藤敬治

早いもので、大館市が誕生してから満一年を迎えました。

暖かい春の陽を受けながら市民の皆様と共にこの日を迎えることを本当にうれしく思います。

過去一年間に市が歩んできた道を考えてみますと各方面からそれぞれ批判もあるでしようし、見解もあるでしようが、実に苦難の連続であり、今後もまた、新しい前[illegible]多の困苦が予想せられます。とは言うものゝ大館市が各方面に大きな飛躍をとげておりますし、更に将来えの基礎的ないろいろな條件を克服して、漸進的に解決しつゝあることもまた事実であります。

昭和二十七年度予算においても地方財政は非常に苦しい状態でありまして、ひとり大館市のみではなく、日本全体がこれから、この困難を力を協せて打開してゆかなければならないのであります。

昨年七月に未曾有の水害に見舞われて以来、市民の協力によつて養老院、母子寮の設立、市営住宅の建設、市立三中の設立、鳳鳴高校の新築、図書館の設立、商工会議所、信用組合の開設、道路の舗装など着々市の発展に協力して参りましたことは偏に市民各位の御協力と御理解の賜と深く感謝しているのであります。

今後もまた私の解決してゆかなければならない重大な問題が山とつまれております。

市制施行二周年を迎えるにあたりまして、新しい決意をもつて市のために努力したいと思います。

皆様の市を皆様と共に建設したいと考えておりますので、絶大な御支援をお願いするものでありま

市議会各委員会

議会の各委員会の構成は一部変更になつたので、各委員会のメンバーを紹介する。

◇総務委員会
◎田中長治　石川芳男　菅原庄一　八神錫三　林正行　佐藤良三　石田徳太郎

◇税務委員会
◎菅原庄一　昌岡泰光　高橋五郎　太田部武蔵　桜庭末吉　佐々木圭助　野口修一

◇厚生委員会
◎高橋五郎　木村修一　昌岡泰光　菊地忠吉　齋藤吉蔵　成田松蔵　佐藤民二郎

◇教育委員会
◎佐藤民二郎　簗館米三郎　林正行　石田徳太郎　幸坂虎三郎　上村清左エ門　工藤忠助

◇経済委員会
◎太田部武蔵　桜庭小右エ門　田中長治　田所巌二　齋藤吉蔵　佐藤良三　田中一郎

◇農務委員会
◎桜庭小右エ門　木村修一　簗館米三郎　伊藤市五郎　田所巌二　菅原一郎　上村清左エ門

◇土木委員会
◎石川芳男　伊藤市五郎　伊藤光吉　佐々木圭助　菅原一郎　工藤忠助

田中一郎

◇運営委員会
◎成田松蔵　菊地忠吉　伊藤光吉　桜庭末吉　野口修一　幸坂虎三郎　八神錫三

◇國保特別委員会
◎石田徳太郎　菅原庄一　林正行　高橋五郎　伊藤光吉　佐藤民二郎　石川芳男　幸坂虎三郎

◇郵便局対策特別委員会
（委員長未定）
田中長治　菊地忠吉　伊藤光吉　成田松蔵　佐藤民二郎　石川芳男　野口修一

◇警察特別委員会
◎伊藤光吉　田中長治　八神錫三　幸坂虎三郎　佐藤民二郎　林正行　菊地忠吉　成田松蔵　田中一郎

◇水道設置特別委員会
◎林正行　桜庭小右エ門　高橋五郎　太田部武蔵　幸坂虎三郎　八神錫三　上村清左エ門　田中一郎

◇衆楽園小委員会
石川芳男　林正行　佐藤民二郎　石田徳太郎　高橋五郎　成田松蔵